

S E T O U C H I
T R I E N N A L E
2 0 1 9



漕そう法ほう

宮永愛子展

MIYANAGA Aiko | Rowing Style

“When the sea starts from the river” 2007
Nephelene, oyakude in UK, mixed media
Photo by YENO Naohito
©MIYANAGA Aiko / Courtesy Minna Art Gallery

2019年7月17日(水) ~ 9月1日(日) July 17(Wed)-Sept.1(Sun), 2019

開館時間 | 9:30 ~ 19:00 (入室は閉館30分前まで)
ただし日曜日は17:00閉館

休館日 | 月曜日 (8月12日開館)

Hours Monday-Saturday & Holidays 9:30-19:00(Entry until 18:30)
Sundays 9:30-17:00(Entry until 16:30) Closed Monday(12 August open)

入場料 | 一般 1,000円(800円)、大学生 500(400円)、高校生以下無料
Admission | General 1000yen, College Students 500yen, High School age or younger Admission free

※()内は瀬戸内国際芸術祭2019作品鑑賞パスポート提示、前売り及び20名以上の団体料金
※身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保険福祉手帳保持者は無料
※前売チケットは高松市美術館1階受付、高松市役所生協、ゆめタウン高松サービスカウンター、
宮脇書店本店及び南本店にて7月16日(火)まで販売

主催 | 高松市美術館
助成 | 一般財団法人自治総合センター
協力 | 株式会社ミヅマートギャラリー 電越化学工業株式会社
日新レジ株式会社 LARSON JUHL



〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4 Tel:087-823-1711 Fax:087-851-7250



高松市美術館
TAKAMATSU ART MUSEUM

瀬戸内国際芸術祭2019参加展覧会



“waiting for awakening -chair-” 2017

Naphthalene, resin, mixed media

Photo by KIOKU Keizo ©MIYANAGA Aiko / Courtesy Mizuma Art Gallery



“Letter”(detail) 2013 Naphthalene, resin, scaling wax, suitcase, mixed media

Photo by KIOKU Keizo ©MIYANAGA Aiko / Courtesy Mizuma Art Gallery



“life” 2018 Resin, air

Photo by MIYAJIMA Kei ©MIYANAGA Aiko / Courtesy Mizuma Art Gallery



“suitcase -key-” 2013 Naphthalene, resin, mixed media

Photo by KIOKU Keizo ©MIYANAGA Aiko / Courtesy Mizuma Art Gallery



“life” installation view at Mizuma Art Gallery, 2018

Photo by MIYAJIMA Kei ©MIYANAGA Aiko / Courtesy Mizuma Art Gallery

海の結ぶ景色や時間の痕跡を想起させる、宮永独自の世界をお楽しみください。

海の色や時間の痕跡を想起させる、宮永独自の世界をお楽しみください。

日本の現代美術の次代を担う宮永愛子による、四国初の大規模個展を開催。

常温で昇華するナフタリンなどを素材に「変わりながらも存在し続ける世界」を表現する現代アーティスト・宮永愛子。近年国際的に大きな注目を集める彼女は、瀬戸内国際芸術祭2019の出品作家としても選出されています。

本展では、瀬戸内の景色やそこで暮らしてきた人々が積み重ねる時間をテーマに、澄んだ音色を奏でる讃岐名石「サヌカイト」を素材とする新作インスタレーション、代表的なシリーズである《手紙》や《三》などを展示します。

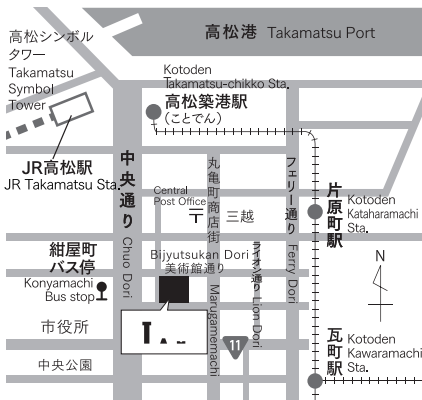
宮永は、不断に変化する世界と向き合う私たち一人ひとりを、海に浮かび旅する一艘の舟に重ねます。展覧会タイトル「漕法（そうほう）」とは舟を漕ぐ方法を意味する言葉。果てしない年月のなか、私たちを取り巻く島々は揺らぎながら変化を続けます。そして、私たちがまた日々を紡ぎ、懸命に世代を重ねていくことで景色を少しずつ変えていくのです。

Aiko Miyanaga's first large-scale solo exhibition at Shikoku; an artist at the forefront of Japanese contemporary art. Using naphthalene; a material that sublimates at room temperature, Miyanaga expresses “the world that continues to exist through constant change”. Miyanaga is an artist who receives a lot of international attention, and has been selected to participate in the Setouchi Triennale 2019.

In this exhibition, with the scenery of the Seto Inland Sea and the accumulated histories of the people who resided on the area as a theme, she shows new installation pieces made from “sanukite” – an exquisite stone from the Sanuki region that has a distinctive, clear sound – as well as pieces from her representative *Letter* and *life* series.

Miyanaga imagines each of us, facing the constantly changing world, as a traveling boat floating on the sea, and the exhibition title “Rowing Style” is a nautical word referring to the skill of rowing. Through countless years, the islands that surround us keep changing and shimmering. And we, too, spinning out our lives every day and adding generations with every effort, change the scenery little by little.

We hope that you enjoy Miyanaga's unique work, which is a reminder of the connection of the world by the sea, and of the traces of time.



交通のご案内

- 飛行機 | 高松空港から高松空港リムジンバス「兵庫町」下車 徒歩約4分
- J R四国 | JR 高松駅下車、南へ徒歩約15分
- ことでん | 瓦町駅、片原町駅下車、徒歩約10分
- バス路線 | (ショッピング・レインボー循環バス) 紺屋町バス停下車、徒歩約2分 (まちバス) 丸亀町参番街下車、徒歩約3分 (高速バス) 県庁通り下車 徒歩約8分
- 駐車場 | 美術館地下に公営駐車場 (有料、乗用車 144 台収容)

高松市美術館 SNS アカウント
フェイスブック @takamatsuartmuseum
インスタグラム @takamatsu_art_museum

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
Tel: 087-823-1711 Fax: 087-851-7250

お問合せ・お申込みは高松市美術館 (電話087-823-1711) まで

【瀬戸内国際芸術祭 2019(夏)】7月19日(金)～8月25日(日)

- 瀬戸芸 2019 参加展覧会 (tk14) 「宮永愛子：漕法」
当館特別展「宮永愛子：漕法」にて作品鑑賞パスポートを提示すると2割引で鑑賞できます。
- 「島の中の小さなお店」プロジェクト『ヘアサロン壽』
出品作家：宮永愛子 | 協力：玉木ひろ子 | 女木島中心部
詳細は瀬戸芸公式ウェブサイト参照

【関連イベント】

- アーティスト・トーク 宮永愛子 × 小野正嗣
7月20日(土) 14:00～15:30 (13:30 開場) | 1階講堂
出演：宮永愛子、小野正嗣(作家、「日曜美術館」キャスター)
先着100名 | 申込不要・無料
- ミニコンサート「SONGS -海と空のこえ-」
8月3日(土) 13:30～14:00 | 1階エントランスホール
申込不要・無料 | 演奏：香川大学ウィンド・アンサンブル
- 瀬戸内国際芸術祭 2019 ツアー
A 「ナイトミュージアム」
8月24日(土) 18:00～20:00 | 2階展示室など
先着30名 | 無料 (別途観覧券・夕食代2,000円程度)
貸切ギャラリートーク(学芸員)などを予定。
要電話申込(7月23日(火)8:30～)
- B 「ヘアサロン壽ー夕暮れの島」
ゲスト：宮永愛子 | 瀬戸芸秋会期(9/28-11/4)に女木島などを周遊予定。詳細は決定次第、高松市美術館ホームページ等にて告知。
- ギャラリートーク (展示解説)
学芸員：7月21日(日) 14:00
ボランティア：会期中の日曜日・祝日 14:00 (7月21日を除く)
2階展示室 | 申込不要・要観覧券

【その他お知らせ】

- 夏休み!美術館ワークショップ
A「風景を着る。海・空Tシャツ」
7月27日(土) ①10:30～12:30 ②14:00～16:00
講師：高本敦基(美術家) | 小学生以上 各20名
受講料500円 (プリントしてよいTシャツ、または別途Tシャツ代1,000円が必要)
- B「カラフルなあそび場をつくらう」
7月28日(日) ①10:00～12:00 ②13:30～15:30
講師：y工房さとうゆうじ、ゆき(美術家)
小学生～中学生 各20名 | 受講料500円 (別途材料費500円)
中2階ロビー | 小学2年生以下は保護者同伴
要電話申込(6月18日(火)8:30～)
- 美術館の日
8月3日(土) 展覧会観覧料無料。ワークショップなど開催予定。

次回特別展「高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.08」
9月28日(土)～11月4日(月・祝)